

個々の問題の出題の意図及びその正答率

国語 小学校 6年

評価の観点等

- 1 聞く能力
- 2 書く能力
- 3 読む能力
- 4 言語についての知識・理解・技能

領域等	大問	問題番号		出題の意図	評価の観点等				正答率
		小問	通番		1	2	3	4	
話すこと・書くこと	一	一	1	話し手が伝えようとしている内容を、正しく聞くことができる。	○				86.6
		二	2	意見と理由を区別して、話合いの内容を聞くことができる。	○				91.8
		三	3	分かりやすく伝えるための話し手の工夫を考えながら聞くことができる。	○				79.5
		四	4	意見と理由を区別し、読む人によく分かるように、文章全体の組立てを考えて書くことができる。		○			80.7
読むこと	二	一	5	登場人物の関係を考えながら読むことができる。			○		94.1
		二	6	登場人物の気持ちを想像しながら読むことができる。			○		92.9
		三	7	物語のあらすじを考えながら読むことができる。			○		60.9
		四	8	場面がどのように変わっていくかを考えながら読むことができる。			○		64.9
		五	9	物語のすぐれた表現に目を向け、想像を広げながら読むことができる。			○		55.3
言語事項	三	(1)	10	6年生までに習った漢字を正しく読むことができる。				○	98.8
		(2)	11					○	97.8
	四	(1)	12	5年生までに習った漢字を正しく書くことができる。				○	92.0
		(2)	13					○	60.8
	五	(1)	14	一つ一つの漢字の意味を考えて、正しく熟語を作ることができる。				○	87.0
		(2)	15					○	85.0
(3)		16					○	73.2	